

第5回 北陸橋梁保全会議（令和8年9月開催）

- 北陸独自の取り組みとして、橋梁保全に関する情報交換・発信のプラットフォームとして、産・学・官が連携し、橋梁保全に関する技術の向上、研鑽を目的として実施
- 平成25年より3年毎に実施しており、今回で5回目の開催

1. 開催概要

- 開催期間：令和8年9月10日(木)～11日(金)
- 開催場所：新潟グランドホテル
- 参加者数：1,080名(2日延べ)
- 主催：北陸橋梁保全会議実行委員会
- プログラム
 - ◆基調講演
 - ◆報文発表(45課題)
 - ◆パネルディスカッション
 - ◆技術展示(31ブース)

◆開会式



祝辞
(笠島新潟県副知事)



祝辞
(越智北陸地方整備局
企画部長)



開会挨拶
(柴田実行委員長)

◆閉会式



総括報告
(荒井実行委員会副委員長)



閉会挨拶
(一力実行委員会副委員長)

2. 開催状況

◆基調講演



講師
政策研究大学院大学
特別教授 小澤 一雅 氏
テーマ
「アセットマネジメントの成熟度向上を目指して」

◆パネルディスカッション



テーマ：
「社会とつくる橋の未来：
データと技術がひらくあたらしい保全のかたち」
座長：丸山 久一氏(長岡技科大 名誉教授)
パネリスト：
吉田 健一 氏(北陸地方整備局道路部)
加治 寛 氏(新潟市土木部)
福島 道人 氏(日本橋梁建設協会)
中積 健一 氏(プレストレスト・コンクリート建設業協会)
脇坂 哲也 氏(建設コンサルタンツ協会)
東出 悦子 氏((株)アイベック)

◆報文発表 45編



◆技術展示 31ブース

